

社 協

み

い

り

M

【編集発行】〒731-0211 広島市安佐北区三入5丁目15番9号三入公民館1階

・三入地区社会福祉協議会 ・広報委員会

TEL・FAX・082-818-7337

・社協みいり各号の原紙(カラー)はホームページ:

三入学区連合自治会・社会福祉協議会で検索して下さい。

第83号

2017年7月

発行部数 2,450部

・目次 2ページ: 三入社協役員名簿 3~4ページ: 三入地区社協28年度活動報告、28年度決算報告  
5ページ: 高齢者いきいき活動ポイントの紹介 6ページ: 愛の灯、おくやみ、表彰者の紹介、その他

## 地域活動の紹介

## 上町屋地区

「危険を早く察知・みんなで減災」

平成二十六年八月二十日の豪雨は、三入地区にも甚大な被害をもたらしました。復旧、復興に際しては地域の方々のみならず、県内外から三千九百人を超えるボランティアの方々の協力を得て土砂撤去、被害者支援が行われました。

上町屋地区は4つの川【根の谷川、山倉川、新迫川、専隆寺川】の何れかに面した山沿い4キロ余りに【490世帯】が生活をされています。

6年前の3月に起きた東日本大震災を教訓に、6月には地域の状況を知る事で、防災意識の向上と、地域住民の連携を図ることを目的として、上町屋の「危険箇所をみんなで見歩こう会」が実施され、今年で6回目となりました。

毎年、消防署の指導のもと、地区内の子供から高齢者も参加する防災訓練も兼ねて実施しています。

今年は特に、三月に各戸に配布されたハザードマップに記された地区内十ヶ所の災害危険箇所を住民自らが歩くことにより、足と目で確認することで避難の仕方や方法を考えることが出来ました。また、三キロの道のりを一万歩で歩くという健康増進につながるイベントも効果があり、今年度も住民五十七名の参加があり地域の親睦を図る事が出来ました。

この様な、活動を社協みいりで紹介させていただいたのは、不幸にも災害が発生した場合、社会福祉協議会は、自治会・自主防災会・民生委員などと連携をし、速やかに被害状況並びに被災者の情報ニーズを取りまとめ、直接・間接的に被災者の支援を行政やボランティア活動家とを繋ぐ役割を担っています。この様な効果的な復興・支援活動を行うには、普段から「顔の見える関係づくり」が必要とされており、そのためには、それぞれの団体などで実施されている、継続的活動・地道な活動をも知り、また参加することにより防災意識、自助・共助の意識向上に繋がればとの思いがあります。

H23年(2011)3月・東日本震災後の6月に「第1回:危険箇所を見て歩こう会」を実施/76名の参加



視察終了後、集会所での意見交換会



根の谷川沿いの点検



新迫川沿いの点検

H29年(2017) 6月11日「第6回:危険箇所を見て歩こう会」を実施/57名の参加



専隆寺川での点検



安佐可台の急傾斜地点点検



山倉川の水量測定器

## ◆三入地区社会福祉協議会役員

(平成 29 年 6 月現在)

会長

佐々木和治 (下町屋 7 区 町内会連合会顧問)

副会長

寺山ルミ子 (上町屋安佐可台 福祉協力員部会長)

山田善伸 (下町屋 6 区) いきいきサロン部会長

横田正幸 (桐原 18 区) 広報編集会議議長

山口卓壮 (南原七十三区) ボランティア部会長

地域福祉推進委員

竹田愛子 (桐原地区理事兼務)

理事

笠野道也 (上町屋 5 区) 連合町内会会長

正岡正暁 (上町屋 1 区) 連合町内会

倉本勝利 (上町屋 4 区) 連合町内会

野々山公枝 (上町屋光洋区) 三入女性会

岡田 豊 (下町屋 8 区) 町内会連合会会長

観 芳子 (下町屋 10 区) 三入女性会

山下 昱夫 (桐原 20 区) 町内会連合会会長

下谷 洋子 (桐原 15 区) 三入女性会会長

松本雅子 (桐原グリーンタウン) 民生児童委員

竹田愛子 (桐原 19 区) 三入女性会

沖野鈴夫 (南原上組) 自治会会長

稲田博之 (南原中組) 民生・児童委員

河野和子 (南原七十三区) 南原女性会

監事

竹尾 均 (下町屋 7 区) 町内会連合会監事

奥本清志 (南原七十三区) 南原サロン代表

会計

越道慶幸 (上町屋安佐可台) 連合町内会

事務局

西本勝則 (上町屋 1 区)

社協事務局長

池田 憲二 (下町屋 7 区)

福祉協力員事務局

椿 稔治 (上町屋 4 区)

いきいきサロン事務局

齋木 信 (下町屋 7 区)

ボランティアバンク事務局

○福祉協力員(四十四名)

★太字は地区代表

【上町屋地区】(八名)

★大上正司 (上町屋 1 区)

古山 悦生 (上町屋光洋区)

角広 忍 (上町屋 2 区)

松田 正勝 (上町屋 3 区)

森田 忠秋 (上町屋 4 区)

佐々木常義 (上町屋 5 区)

岩本智之 (上町屋新山倉)

重河素文 (上町屋安佐可台)

【下町屋地区】(十八名)

池田 秀行 (下町屋 6 区)

熊谷 栄子 (下町屋 6 区)

★前 正博 (下町屋 7 区)

隅田 義治 (下町屋 7 区)

谷川 有未 (下町屋 7 区)

紙川 俊士 (下町屋 7 区)

菅原ヒメ子 (下町屋馬場)

植木芳雄 (下町屋睦)

山手里美 (下町屋 8 区)

黒田 芳文 (下町屋 8 区)

仁川美由貴 (下町屋 8 区)

沼本 一行 (下町屋 9 区)

小笹 操 (下町屋 10 区)

梶田直子 (下町屋 10 区)

外和重雄 (下町屋 11 区)

阿口マサ子 (三入市営住宅)

立川 幸男 (下町屋 12 区)

大谷 邦雄 (下町屋 13 区)

【桐原地区】(十一名)

松本 雅子 (グリーンタウン)

山本 町子 (高松町内会)

下谷 洋子 (桐原 15 区)

荒石 正子 (桐原 18 区)

(山根ニータウン)

★竹田愛子 (桐原 19 区)

十時美由紀 (桐原 21 区)

小笠原正信 (中応寺ファミリー)

(中応寺自治会)

野田 尚子 (桐山自治会)

藤井 忠夫 (桐原 17 区)

矢野 聖 (桐原 20 区)

中和知子 (桐原 21 区)

(桐原 21 区下組)

【南原地区】(七名)

下原貞子 (南原上組)

山口君枝 (南原中組)

藤重ケイコ (南原中組)

西原佐登子 (南原下組)

荒川 洋子 (南原下組)

★河野和子 (南原七十三区)

折出純子 (南原七十三区)

○代議員(四十八名)

【上町屋地区】(八名)

児玉正豊 (上町屋 1 区)

古山 悦生 (上町屋光洋区)

角広 忍 (上町屋 2 区)

松田 正勝 (上町屋 3 区)

大塚繁夫 (上町屋 4 区)

谷口大治 (上町屋 5 区)

泉 明博 (上町屋新山倉)

大場勝雄 (上町屋安佐可台)

【下町屋地区】(十一名)

池田 秀行 (下町屋 6 区)

前 正博 (下町屋 7 区)

西川 進 (下町屋馬場)

市岡敏夫 (下町屋睦)

江田公弘 (下町屋 8 区)

綿貫文昭 (下町屋 9 区)

瀧本光浩 (下町屋 10 区)

谷川 忠 (下町屋 11 区)

高木悦子 (三入市営住宅)

島田幸三 (下町屋 12 区)

城崎雅宏 (下町屋 13 区)

【桐原地区】(十四名)

正畑 忠 (桐原 15 区)

小笠原正信 (中応寺ファミリー)

筆谷十三子 (中応寺自治会)

藤井忠夫 (桐原 17 区)

藤本悦雄 (桐山自治会)

荒石正子 (桐原 18 区)

小鷹狩 亨 (山根ニータウン)

小田勝義 (高松町内会)

宮本 誠 (グリーンタウン)

中村義夫 (桐原 19 区)

村山 修 (丸子山自治会)

矢野 聖 (桐原 20 区)

小浦修二 (桐原 21 区)

人走克彦 (桐原 21 区下組)

【南原地区】(四名)

下原敬章 (南原上組)

岩田 光 (南原中組)

西原 司 (南原下組)

山口卓壮 (南原七十三区)

【他団体代表】(十一名)

角川 忠憲 (公衛協会会長)

新木信博 (自主防災会会長)

的場 幸雄 (防犯組合会長)

河野義治 (体育協会会長)

瀧本光浩 (青少年協会会長)

小林 吏栄 (子ども育成会会長)

下谷 勲 (ゆめクラブ会長)

岡崎 環 (交通安全協会支部長)

村上 忠 (消防団三入分団長)

神田光太郎 (小学校 PTA 会長)

松川 朋恵 (中学校 PTA 副会長)

## 三入地区社会福祉協議会の活動報告

平成29年5月14日（日）に三入公民館において、三入地区内自治会・町内会の会長、関係諸団体の団体長の皆さんにお集まりいただき、平成29年度三入地区社協の代議員会（定時総会）を開催しました。本広報誌では、地域の皆様方に平成28年度活動状況の概要をお知らせします。

### <はじめに>

安佐北区社協の 新・福祉のまちづくり総合推進事業の取り組みに基づき、三入地区社協では「あなたと作る支え合いのまち」を目指す活動の柱として、次の「重点3事業」を3部会のテーマとして取り組みを継続実施しました。

- 【1】 安心ネットづくり推進事業 …「気がかりな人」への支え合い・援助
  - 【2】 ふれあいいきいきサロン推進調整事業 …地域住民のふれあい・交流の場づくり
  - 【3】 ボランティアバンク設置推進事業 …地域住民の参加・支え合い活動
- また、自主事業として、三入地区社協の活動目的である「地域住民の親睦と福祉増進を図り、住みよく、明るい健全な地域社会」を目指して、次の「定例事業」を継続実施してきました。
- 【4】 定例事業
    - (1) 地域住民の交流や親睦を図るための「コミュニティー活動の助成・支援」
    - (2) 青少年の健全育成や、子供・子育てサロンなど「地域団体活動の助成・支援」
    - (3) 福祉増進・健康保持などをテーマの講演会を開催、広報誌発行などの広報活動、等々

### <重点3事業の個別活動報告>

#### I 安心ネットづくり推進事業（福祉協力員部会）

当部会では、民生委員、福祉協力員の方々と協力して活動し、情報の共有をしながら地域の安心ネット作りに取り組みました。

##### 【具体的活動項目】

1. 研修会の実施
  - 1) 第1回 平成28年9月11日（日）
    - ① 三入・可部地域総括支援センターの協力を得て、「高齢者地域支え合い事業について」と題して講演していただきました。
    - ② 「相続」・「成年後見」について、事務局より講演しました。
    - ③ 4地区別に、包括支援センター、民生委員、福祉協力員とで情報交換をしました。
  - 2) 第2回 平成29年2月19日（日）
 

地域福祉向上のため、外部講師による「第7回三入地区まちづくり研修会」を行いました。

講 師：安佐市民病院副院長 土手 慶五 先生

内 容：「地域包括ケアシステム」と題して、医療の現場の貴重なお話と、健康で人生を過ごすポイントについてお話しいただきました。

参加者：三入地区社協・三入自治連・福祉協力員・民生委員ほか100名が集まりました。
2. まごころ饅頭（和菓子）お届けの支援
 

民生委員の皆さんのお手伝いを得て、独居高齢者の方々に、和菓子をお届けしました。
3. 「救急医療情報キット」の配付継続、「安心箱」の配布促進

#### II ふれあいいきいきサロン設置推進事業（いきいきサロン部会）

サロン代表者会議を年間2回開催しました。（平成28年4月、10月）

1. 平成28年10月24日開催「代表者会議」
 

12サロン各代表者のほか、三入社協役員一同も加わり、各サロンの活動状況、活動を通しての問題点や今後の活動など、活発な意見交換をしました。

この場には、安佐北区社協 宮田 明典主任を招き、安佐北区内の他サロンの活動成果、課題・問題点を資料に基づき説明頂き、私たちの活動に大変役立ちました。
2. 平成28年6月2日開催「いきいきサロン研修会介護予防セミナー」
 

サロン会員53名をはじめ総数63名が参加し、健康運動指導士 中尾 昌代氏の「10年後の輝く自分のために今から始める健康体操」と題した講義と実技指導を受けました。

##### 【月別・サロン別 行事参加者数（平成28年度）】 <延べ参加者：2,511名>

| 開催月⇒  | 4月  | 5月  | 6月  | 7月  | 8月 | 9月  | 10月 | 11月 | 12月 | 1月  | 2月  | 3月  | 合計    |
|-------|-----|-----|-----|-----|----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-------|
| 上町屋   | 7   | 7   | 7   | 7   | 7  | 7   | 12  | 6   | 7   | 27  | 8   | 28  | 130   |
| 町 屋   | 18  | 52  | 19  | 22  | 6  | 23  | 16  | 16  | 33  | 16  | 39  | 19  | 279   |
| 山 倉   | 78  | 64  | 66  | 53  | 19 | 63  | 52  | 71  | 66  | 17  | 55  | 60  | 664   |
| 下町屋   | 0   | 11  | 5   | 0   | 0  | 26  | 21  | 64  | 29  | 0   | 32  | 40  | 228   |
| しあわせ  | 8   | 11  | 8   | 9   | 11 | 20  | 19  | 9   | 10  | 10  | 0   | 8   | 123   |
| あおぞら  | 13  | 0   | 12  | 22  | 0  | 21  | 13  | 0   | 15  | 0   | 13  | 15  | 124   |
| 横 川   | 37  | 35  | 34  | 27  | 7  | 6   | 59  | 41  | 23  | 10  | 26  | 26  | 331   |
| 桃 の 里 | 6   | 5   | 0   | 8   | 0  | 6   | 6   | 6   | 5   | 6   | 6   | 6   | 60    |
| 桐 の 里 | 14  | 9   | 10  | 10  | 0  | 13  | 11  | 11  | 15  | 0   | 11  | 10  | 114   |
| 南 原   | 0   | 0   | 18  | 0   | 0  | 0   | 0   | 18  | 0   | 0   | 0   | 0   | 36    |
| 金毘羅会  | 48  | 28  | 20  | 53  | 8  | 18  | 32  | 30  | 8   | 20  | 32  | 30  | 327   |
| ひまわり  | 9   | 6   | 7   | 6   | 10 | 8   | 9   | 9   | 8   | 7   | 6   | 10  | 95    |
| 参加者数⇒ | 238 | 228 | 206 | 217 | 68 | 211 | 250 | 281 | 219 | 113 | 228 | 252 | 2,511 |

## 【サロン名称と平成29年度代表者】

|       |     |       |      |       |      |       |
|-------|-----|-------|------|-------|------|-------|
| 上町屋地区 | 上町屋 | 松浦 章子 | 町 屋  | 富永 道夫 | 山 倉  | 椿 稔治  |
| 下町屋地区 | 下町屋 | 山田 卓二 | しあわせ | 尾川 博美 | 青 空  | 石川 訓三 |
|       | 横 川 | 国野 正三 | 金比羅会 | 岡田 豊  | ひまわり | 沖田 敏郎 |
| 桐原地区  | 桃の里 | 竹田 愛子 | 桐の里  | 下谷 洋子 |      |       |
| 南原地区  | 南 原 | 奥本 清志 |      |       |      |       |

## Ⅲ、三入ボランティアバンク推進事業(ボランティア部会)

毎週月曜日(9時～12時)にボランティア委員9名が当番制で三入公民館に駐在し、住民の皆さんからの要望をお聞きすると共に、各地区の代表委員による対応・調整を行っています。

なお、受付専用の電話番号は818-7337です。

## 【活動の経緯・実績等】

1、平成28年4月での各地区、ボランティアバンク登録合計人数は<48名>です。

上町屋<10名> 下町屋<13名> 桐原<12名> 南原<13名>

2、作業依頼件数は28年度<24件>、作業参加延べ人数は104名でした。

## 【ボランティアバンク活動の年度別支援活動実績件数】

| 年度(平成)   | 20年 | 21年 | 22年 | 23年 | 24年 | 25年 | 26年 | 27年 | 28年 |
|----------|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|
| ①子育て支援   | 17  | 21  | 17  | 17  | 12  | 9   | 6   | 10  | 6   |
| ②高齢者の支援  | 29  | 11  | 13  | 12  | 13  | 10  | 12  | 6   | 11  |
| ③地域行事の支援 | 26  | 19  | 9   | 15  | 10  | 6   | 1   | 3   | 1   |
| ④公共場所の美化 | 2   | 2   | 8   | 13  | 7   | 10  | 9   | 4   | 6   |
| 活動件数合計   | 74  | 53  | 47  | 57  | 42  | 35  | 28  | 23  | 24  |

## 【課 題】

1、ここ10年のスパンでみると、支援申込の件数が漸減しています。一方でバンクを支援する登録者も高齢化も相まって減少傾向です。

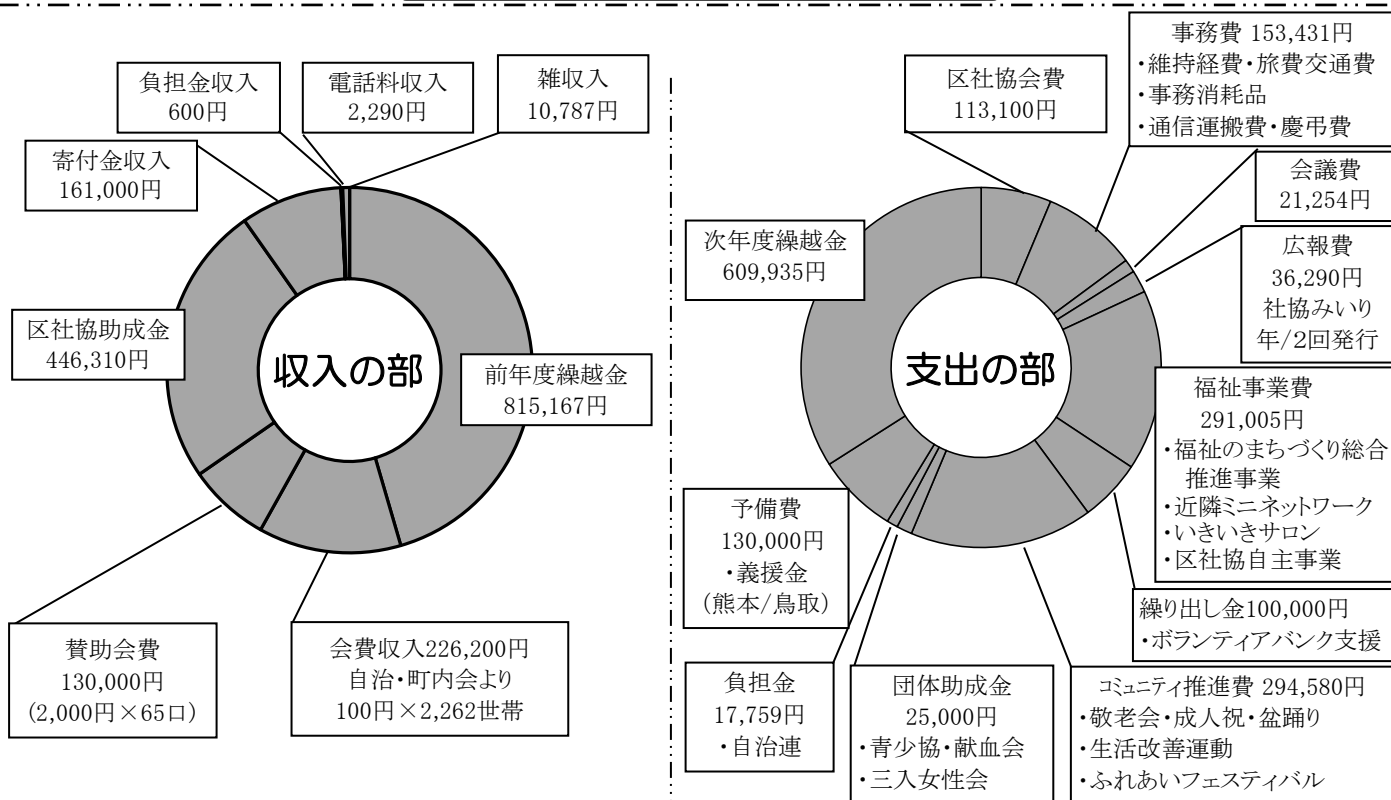
地域住民の参加による支えあい活動の活性化のため、皆さんのご協力をよろしくお願いします。

## 【平成28年度 ボランティアバンク活動の地区代表委員】

|       |       |       |       |
|-------|-------|-------|-------|
| 上町屋地区 | 大上 正司 | 正岡 正暁 | 加藤 広巳 |
| 下町屋地区 | 齋木 信  | 池田 秀行 |       |
| 桐 原地区 | 藤井 了  |       |       |
| 南 原地区 | 山口 卓壮 | 河野 登  | 加藤 昇  |

## 三入地区社会福祉協議会／平成28年度決算書

決算額 合計／1,792,354円





## 『高齢者いきいき活動ポイント』の紹介

『高齢者いきいき活動ポイント』とは、広島市では、今年度9月から「高齢者いきいき活動ポイント事業」を開始致します。

この事業は、高齢者の社会参加を促進するため、広島市内にお住まいの70歳以上（9月1日現在）の高齢者が行うボランティア活動や健康づくりのための活動などの実績に基づきポイントが付与され、集めたポイント数に応じて、奨励金が支給される事業です。

◆ポイント手帳の配布（活動ごとにスタンプ押印）が広島市より毎年8月下旬に70歳以上の方全員に郵送されます。

◆奨励金が広島市から支給（1ポイント100円に換算して上限1万円が支給）

◆手帳の有効期間は（毎年度・9月1日～翌年8月31日までの1年間です）

## ◆ポイントの対象になる活動（例）

## ①地域の支え手となる活動

「1日1回4ポイント又は2ポイント」

・地域の交流運営事業に於ける世話人  
・福祉協力員での見守り

・ボランティア活動（組織への登録者）

・児童の登下校の見守り（登録者）

・町内や河川／公共場所の清掃活動

## ②健康診査やがん検診の受診

「1健（検）診2ポイント」

・予防のための健康診断やがん検診

## ③自らの健康づくりに取り組む活動

「1日1回1ポイント」

・いきいきサロンへの参加

・グラウンドゴルフなどへの参加

## ◆三入地区社会福祉協議会も次の3事業で参加しております。

【参加してポイントを得よう】

## ①安心ネットづくり推進事業

## ②いきいきサロン推進事業

## ③ボランティアバンク推進事業

☆主な活動内容の詳細はこの・広報誌P3～P4も参照

## ①安心ネットづくり推進事業

「気がかりな人」への支えあい・

援助の福祉協力員の活動

▲福祉協力員の方で、満70歳以上の方を対象に展開されるポイント制度ですが、今まで行っている見守り活動がこの制度に合致するように検討します。しかし

福祉協力員は、広範囲におられる方もそれぞれの単独で行われています。広島市の制度では、基本的にその日その日の活動にポイントを付与（スタンプの押印）するとあります。福祉協力員の皆様の活動を後押しする意味で、利用しやすい制度になるように広島市にも働きかけ取り組んでまいります。

## ②いきいきサロン推進事業

住民のふれあい交流の場づくり

▲現在・三入地区では12のサロンが活動中です。参加者には、各サロンの代表者がスタンプの押印を致します。

## ●お近くのサロンを紹介致します。

ぜひ、この機会に一歩踏み出してみてはいかがでしょうか。

## 【代表者名】

①サロン・上町屋 【松浦 章子】

5・6丁目自治会町内全域

②サロン・町屋 【富永 道夫】

5・6丁目自治会町内全域

③サロン・山倉 【椿 稔治】

4区・新山倉、安佐可台

④下町屋・サロン 【山田 卓二】

6・7・8区複数自治会

⑤しあわせ・サロン 【尾川 博美】

7区自治会全域

⑥青空・サロン 【石川 訓三】

9区・10区自治会

⑦サロン・横川 【国野 正三】

11・12・13区町内会

⑧サロン・桃の里 【竹田 愛子】

三入南2丁目桐原地区

⑨サロン・桐の里 【下谷 洋子】

桐原自治、町内会全域

⑩南原・サロン 【奥本 清志】

南原町内会全域

⑪サロン・金毘羅会 【岡田 豊】

8区自治会全域

⑫サロン・ひまわり 【沖田 敏郎】

三入・市営住宅自治会

## ③ボランティアバンク推進事業

地域住民の参加・支えあい活動

▲バンク登録者の活動に対して、スタンプの押印を致します。

## ●主な活動内容は

①子育て支援【公民館／児童館／小学校／地域行事】での

・子供行事の支援・物作り教室など

②高齢者のみ生活世帯の支援活動

・植木剪定・家具の移動

・大型ごみ処分・家廻りの清掃など

③公共場所の美化活動

・公共備品の補修・公園など地域の清掃・通学路の草刈や清掃など

④地域組織活動の支援

・パソコンでの資料作成・行事の準備活動や写真撮影など

## ●人材求む！

貴方の技と気持ちを是非

『三入ボランティアバンク』に登録して生かしてみたい。

◆現在、上町屋・下町屋・桐原・南原の合計4チームの編成で活動を実施しています。

◆何時かは我が身『出来る人が・出来る時に・無理をしないで活動できる』仲間作りを進めています。

◆機械・工具類はボランティアバンクで用意しています。

・自分で作業される方には、

工具類の貸出しも実施いたして

おります（200円／1日）

## おくやみ

(平成 28 年 12 月 25 日から  
平成 29 年 6 月 25 現在)

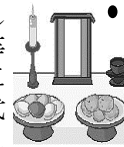
次の方々がこの間にお亡くなりになられました。ご生前のおもかげを偲びつつ、謹んでお悔やみ申し上げます。

|     |       |   |       |
|-----|-------|---|-------|
| 上町屋 | 植田富士恵 | 様 | 91 歳  |
| 上町屋 | 古谷 正子 | 様 | 103 歳 |
| 上町屋 | 細川コチエ | 様 | 96 歳  |
| 上町屋 | 横手 幸子 | 様 | 85 歳  |
| 下町屋 | 今田 勇三 | 様 | 81 歳  |
| 下町屋 | 小池 弘通 | 様 | 89 歳  |
| 下町屋 | 三浦フミ子 | 様 | 92 歳  |
| 下町屋 | 岡田 誠二 | 様 | 67 歳  |
| 下町屋 | 大脇 陽子 | 様 | 74 歳  |
| 下町屋 | 高橋 實  | 様 | 92 歳  |
| 下町屋 | 岡山 明夫 | 様 | 69 歳  |
| 下町屋 | 徳広 清水 | 様 | 91 歳  |
| 下町屋 | 松林 春三 | 様 | 102 歳 |
| 下町屋 | 綿貫登代子 | 様 | 87 歳  |

|    |       |   |      |
|----|-------|---|------|
| 桐原 | 藤原 豊  | 様 | 35 歳 |
| 桐原 | 倉本 康夫 | 様 | 84 歳 |
| 桐原 | 宮本 善男 | 様 | 69 歳 |
| 桐原 | 木下 和枝 | 様 | 92 歳 |
| 桐原 | 桜井 武司 | 様 | 72 歳 |
| 桐原 | 地頭オシゲ | 様 | 93 歳 |
| 南原 | 澤田 慶子 | 様 | 67 歳 |
| 南原 | 熊本佐代子 | 様 | 63 歳 |
| 南原 | 新出ヤチエ | 様 | 93 歳 |

|    |       |   |      |
|----|-------|---|------|
| 南原 | 縄手 正子 | 様 | 78 歳 |
| 南原 | 南 章   | 様 | 66 歳 |
| 南原 | 下原フジ子 | 様 | 90 歳 |
| 南原 | 平長マツミ | 様 | 85 歳 |
| 南原 | 中本 武  | 様 | 86 歳 |
| 南原 | 助信 賢二 | 様 | 77 歳 |
| 南原 | 藤見 泰子 | 様 | 79 歳 |

## 愛の灯



次の方々が香典返し等に代えて心のこもったご厚志を寄せられました。これは地域福祉の向上に対する深いご理解の賜物であります。ご厚情に対して心より厚くお礼を申し上げます。

|     |       |   |
|-----|-------|---|
| 上町屋 | 古谷 智  | 様 |
| 下町屋 | 北岡 孝司 | 様 |
| 下町屋 | 向井 好子 | 様 |
| 桐原  | 宮本 鈴子 | 様 |
| 南原  | 南 とも子 | 様 |
| 南原  | 平長 徳  | 様 |

## お詫び

社協みいり 82 号 おくやみ欄に誤りがありました。

(誤) 桐原 助信 信幸 様  
(正) 南原 助信 信幸 様  
おわびして訂正します。

## 社会福祉協議会表彰者の紹介

桐原地区 島津 ツマヨ 様

おめでとうございます。  
これからもお元気で過ごして下さい

平成二十九年五月十四日、三入地区社会福祉協議会は、桐原地区の「サロン桐の里」において行われる毎月の活動に、**白寿**のご高齢にもかかわらず、誰の支援も得ることなく、自力で参加されている**島津ツマヨさん**を「社会福祉協議会会長表彰」いたしました。



広い住宅周辺の草取りをされるお姿

域の皆さんを元気づけ、また模範ともなわれていることから表彰し、皆様に広く公表させていただきます。

## 新年度役員の紹介



社会福祉協議会  
事務局長 西本 勝則

## 「新任の挨拶」

この度、三入地区社協の事務局長を仰せつかりました。社会福祉協議会の活動の輪郭についてはある程度知る機会が有りましたが、実際の活動については就労していた間は、全く地域活動に係わる事が出来ず知る機会が有りませんでした。地域活動の内容を十分理解出来ないこの私が、事務局長という重責を担うことについて大きな不安を抱えております。



副会長  
(下町屋地区代表)  
いきいきサロン部会長  
山田 善伸

しかしながら、引き受けた以上、「地域内の全ての皆さんが、明るく健やかな生活が送れるような社会を構築すること」を目標として組織されている社会福祉協議会の活動に微力ではありますがお手伝いが出来たらと思っております。佐々木会長さんをはじめ、各役員、また地域の皆さんのご指導を賜りながら取り組んでいきたいと思っています。

まずは、地域の皆様を知ることが第一歩と思っておりますので、皆様方のご指導・ご鞭撻のほど宜しくお願いいたします。

## 「新任の挨拶」

この度、三入地区社会福祉協議会副会長兼いきいきサロン部会長という大役を仰せつかりました。

健康でいつまでも元気な年寄りが親睦を図っていける「数多くの場」を目標に取り組んで参りたいと思います。

今年度秋口からポイント制度が発足する予定です。

一人でも多くの人が色んな場所に向いて、健康でいられるような環境を、微力ではございますが目指して参ります。

皆さんの一層のご支援、ご協力をよろしくお願い申し上げます。